

はじめに

本県では、全国学力・学習状況調査が小学校 6 年生と中学校 3 年生で実施されることに鑑みて、これまで小学校 5 年生と中学校 2 年生を対象とした埼玉県小・中学校学習状況調査を実施してまいりました。しかし、この調査では、児童生徒一人一人の学力がどれだけ伸びたのかを把握することができませんでした。

そこで、本年度 4 月に第 1 回目となる埼玉県学力・学習状況調査を実施いたしました。

この調査は、「学習したことがしっかりと身に付いているのか」という今までの調査の視点に「一人一人の学力がどれだけ伸びているのか」という新たな視点を加えた全国で初めての調査です。伸びを把握することについては来年度以降になります。小学校 4 年生から中学校 3 年生まで、児童生徒一人一人の学力を継続して把握してまいります。

本報告書では、調査結果を詳細に分析し、子供たちのよさをさらに伸ばすことと、指導上の課題を解決するための授業の工夫改善のポイントを示しております。併せて、教科に関する調査と質問紙調査との相関等のデータや、調査結果を活用する学校の様子なども記載しております。

これらのデータや記載内容は、調査の対象学年や該当教科はもちろんのこと、全ての学年や教科の指導に活用したり、研修の資料や講話等の話題にしたりするなど多面的に活用できるものです。

さらに、紙幅の都合上御紹介できなかった指導事例や詳細なデータは、県教育委員会ホームページに示しておりますので、こちらについても、ぜひ御覧の上お役立てください。

市町村教育委員会及び各小・中学校におかれましては、この調査から導き出された有効な指導方法などを共有財産とし、一人一人の児童生徒を伸ばすための指導改善に努めていただきますようお願いいたします。

平成 27 年 11 月

埼玉県教育委員会教育長 関根 郁夫